

# 令和元年度全国学力・学習状況調査の結果および考察

大阪狭山市立西小学校

## 1. 本年度の学力・学習調査結果の概要について

- ・国語、算数とも無解答率が低く、学習課題に対して、意欲的に取り組むことができている。ただし、後半の問題になれば無解答率が高くなり、時間配分に課題が見られました。
- ・国語の読む能力を問う問題については、おおむね良好な結果でしたが、話すこと・聞くこと・書くことに課題が見られました。また、言語についての知識・理解・技能の観点で漢字を書くことに課題が見られました。
- ・算数の量や図形についての技能の観点では、成果が見られました。量と測定の領域で、求め方の説明を記述する問題に課題がありました。
- ・児童質問紙では、「勉強が好き」「授業の内容がわかる」の肯定的な回答率が高く、前向きに取り組もうとする姿勢が見られました。

## 2. 各教科における成果と課題について

		成 果	課 題
国 語	知識・理解・技能 ○言語についての 度 ○関心・意欲・態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無解答率が低く、興味をもって文章を読もうとする態度が見られました。</li> <li>・自分の生活と身近な問題では、正確に読み取ることができています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字を文中で正しく使うことに課題が見られました。</li> <li>・ことわざを使つての豊かな表現力に課題が見られます。</li> </ul>
	○読む能力 ○書く能力 ○話す・聞く能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じて、文章の全体を概観して効果的に読むことができています。</li> <li>・キーワードを抜き出し、まとめることについて成果が見られます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や意図に応じて、自分の考えの理由を書くときに、提示された条件を満たして記述することに課題があります。</li> <li>・接続後を使って、二つの文章に書き分ける問題は、正答率20%以下と課題が見られました。</li> <li>・長文を最後まで正確に読み取ること課題が見られました。</li> </ul>
算 数	の知識・理解 ○数量や図形について ○関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無解答率が低く、学習意欲が高い傾向が見られます。</li> <li>・基本的な計算には理解が見られます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条件に合わせて、文章記述で答える設問の正答率が低く、引き続き課題となっています。</li> <li>・算数用語についての知識理解に課題が見られました。</li> </ul>
	○数学的な考え方 ○数量や図形について の技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・棒グラフから資料を読みとる力については90%以上読み取ることができています。</li> <li>・加法と乗法の混合した計算については、75%以上の正解が見られ、基本的な計算は定着しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題文が長くなると、設問を読み取ることができず、正答率が低くなっています。</li> <li>・単位量あたりの大きさや整数の除法に関して成り立つ性質について理解し、言葉を用いて記述することに課題が見られます。</li> </ul>

### 3. 本校の学力向上に関する現在の取組みについて

#### 学校教育目標 『今日のがんばりが明日につながる学校』



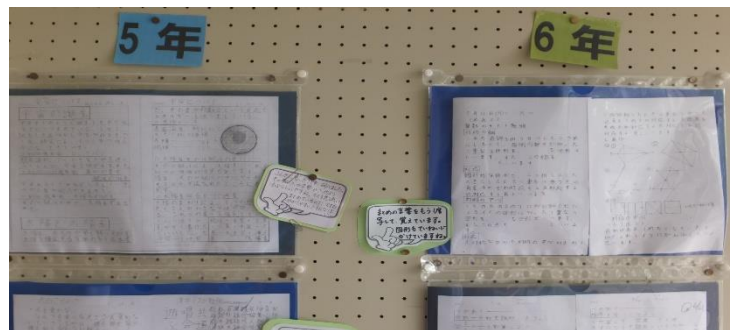
習熟度別指導(少人数指導)



自分の考えを伝える授業づくり



朝学習で基礎学力の定着



自主学習ノートの推進



あおぞら図書室



異学年交流(わくわく遊び)

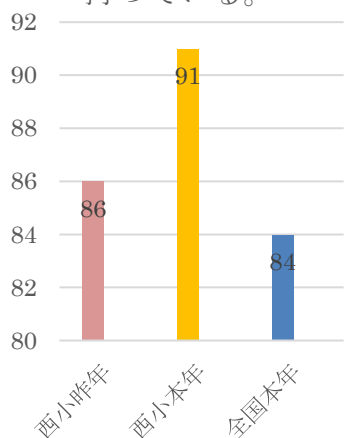
### 4. 今後の取組みの方向性について

- ・朝の読書や読み聞かせの時間を確保し、読書の楽しさや、よさを味わえるような工夫や取組みをしていきます。
- ・「漢字を正しく書く」「文字をていねいに書く」習慣を身に付けるために、朝学習の時間に視写に取り組んでいきます。
- ・算数の習熟度別指導(少人数指導)の効果的活用の研究をさらにすすめ、自分の考えを説明することができるために、丁寧なノート指導に取り組んでいきます。
- ・授業の中で ICT を積極的に活用することで、児童が主体的に学習活動に取り組めるように、授業改善を進めていきます。
- ・自尊感情を育み、思いやりのある子どもに育てるために、異学年交流に取り組み、安心できる集団づくりをしていきます。

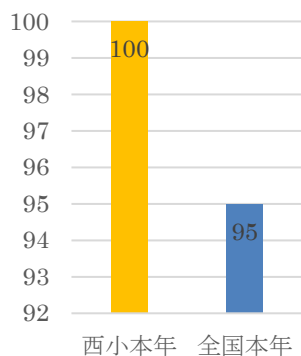
## 5. 児童質問紙調査の結果の概要

〈取組みの成果があらわれている、特徴的であると思われる事項について〉

将来の夢や目標を持っている。

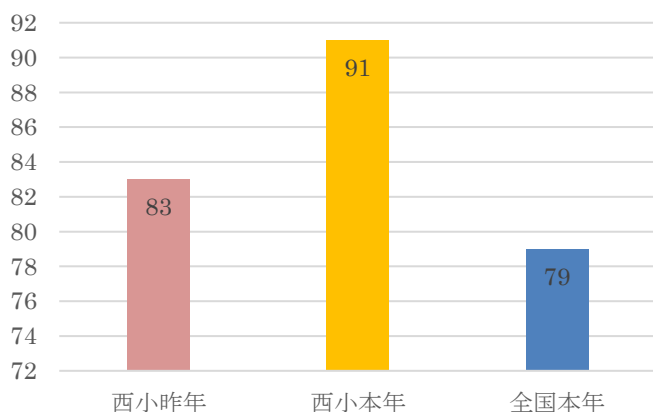


ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。



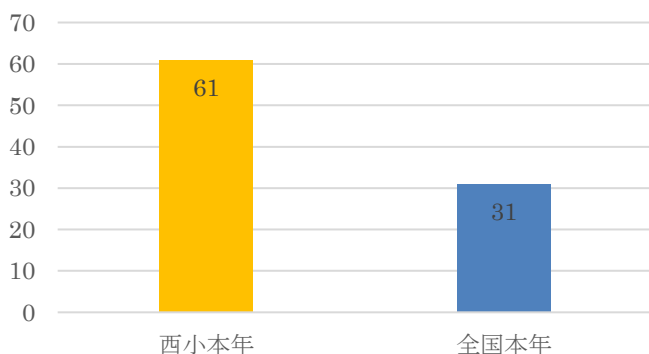
「将来の夢や目標を持っていますか」の項目で肯定的な回答が昨年度より上昇し、全国平均を上回りました。「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」の項目で全員が肯定的回答をしています。その経験が自信となり、自己肯定感を高めているようです。

算数の授業で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思う。



本校では、3年生から6年生の算数において、学級を二分割して、習熟度別の少人数指導を実施しています。個々のつまずきに寄り添いながら丁寧な指導をしてきました。「算数の授業で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思いますか」の項目が全国平均を大きく上回り、学習意欲につながったと考えられます。

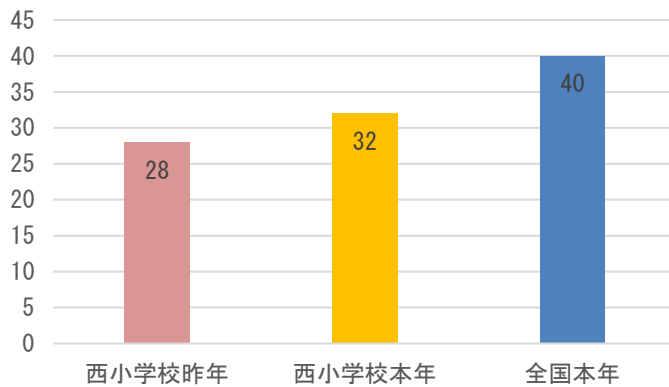
5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICTを週1回以上使用した。



「5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか」の項目において、全国平均を大きく上回りました。本校では、ICTサポート人材を積極的に活用し、授業づくりにも役立ててきました。今後もICTを効果的に活用し、児童の主体的な学習につなげていきます。

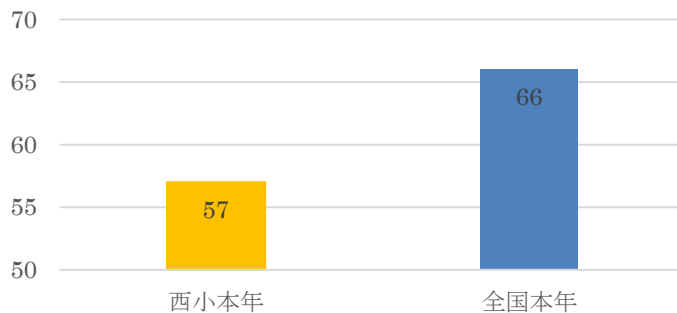
〈今後に向けて、課題と思われる事項について〉

授業時間以外に1日30分以上の読書をする。



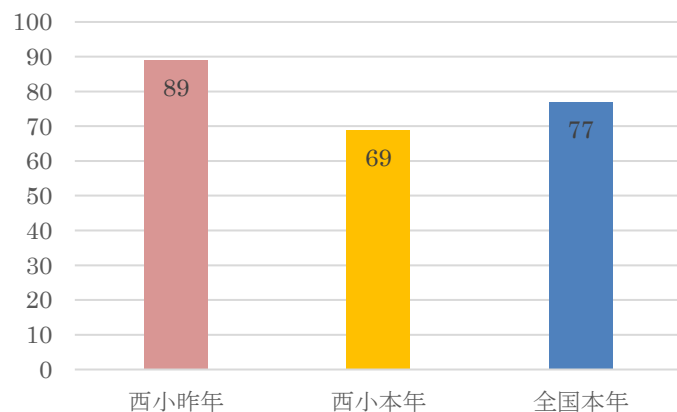
「授業時間以外の1日の読書量」の項目について、30分以上と回答した児童が、昨年度より少しずつ改善の方向にあるものの全国平均と比べて大きく下回っております。読書を全くしないと回答した児童も23%おり、依然、本校の課題として、読書推進の改善に取り組んでいきます。

総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。



総合的な学習の時間の取組みに関する項目において、全国平均と比べて下回り、課題がありました。言語活動の場として、図書やICTを活用しながら、自分の興味・関心をもとに学習課題を見つけ、計画を立てて意欲的かつ主体的に学習できるように取り組んでいきたいと思ひます。

家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をする



「家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話しますか」の項目で肯定的な回答が昨年よりも大きく下回りました。家族との会話は、学校のことをふりかえる機会となります。本校で取り組んでいるアウトメディアチャレンジの機会も利用して、子どもとの会話を大切にしていればと思ひます。

## 6. 保護者・児童のみなさんへ

### 児童のみなさんへ

西小学校のみなさんは、学習課題に対して、とても意欲的に取り組むことができます。新しい問題や難しい問題に出会っても、最後まであきらめずに答えを導こうとしています。そのような前向きな態度こそがみなさんの素晴らしいところだと思います。また、将来の夢や目標を持ち、人の役に立つ人間になりたいと思っている人がたくさんいます。一歩前に踏み出すことに不安を感じることもあるかもしれませんが、失敗を恐れずに勇気の一步を踏み出してください。先生たちは、そんなみなさんを支えて、応援していきます。

### 保護者のみなさまへ

西小学校の子どもたちは、とても素直な子ばかりです。友だちと協力して最後までやり遂げた経験をしたことで、自信につながっているようです。また、基本的な生活習慣が身につけており、学校のきまりも守ることができています。子どもが元気に活動するには、食事・睡眠・運動などの基本に加え、心の栄養が大切です。子どもにとって一番の理解者である保護者の皆様が、毎日子どもの良さを見つけ、言葉で伝えてあげることが、最高の心の栄養となるのではないのでしょうか。今後とも、ご理解ご協力よろしく申し上げます。